

第35号

令和6年1月1日 発行

# シルバー美濃

発行所 〒501-3732  
美濃市(広岡町)2971番地28

公益社団法人 美濃市シルバー人材センター  
☎ (0575) 33-2526



下牧こども園ぞう組のみんなとシルバー会員

## 生かそう経験 地域に活力を

あなたの長年培った経験や技術は、誰かの役に立ちます。  
シルバー人材センターは 企業・家庭の頼もしい助っ人です。  
丁寧にお手伝いします。



理事長あいさつ

(公社) 美濃市シルバー人材センター

理事長 武藤 幸治

新年あけましておめでとうございます。

輝かしい令和六年の新春を迎え、皆様にはお健やかに新しい年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

日頃より当センターの円滑な運営につきまして、格別のご理解とご協力を賜りまして、心より厚く感謝を申し上げます。

民間における雇用継続制度の導入や定年の延長が進むなど、私たちの就業環境が変化し多様化するとともに、社会活動や経済活動に制限をもたらした新型コロナウイルス感染症は、三月にはマスクの着用が個人の判断が基本となり、五月には「2類相当」から「5類」に変更される等、徐々に生活が感染拡大前に戻ってきました。

また、十月からインボイス制度の施行が実施され、センターが会員に支払う配分金に関する消費税の仕入れ控除が段階的に認められなくなり、今後の財政運営に大きな影響を受けることになりました。

そんな中、人口の減少、超高齢社会が進展し、地域に開かれた団体として、健康で働く意欲のある高齢者の方々に地域に密着した多様な就業機会

を提供する当センターの役割は、今後一層重要になるといえます。

「人生百年時代」を迎え、当センターは地域の日常生活に密着した就業機会の提供により、高齢者の社会参加の促進、生きがいの充実、健康保持増進などを行うことにより地域社会活性化に貢献していきます。

昨年は、女性委員会が、産業祭に出店し、こけ玉づくりの体験・販売、会員の手作り小物販売など積極的にシルバー人材センターの普及啓発及び会員拡大に一役かっただきました。このように女性委員会の活躍により女性会員同士が気軽に集まり、楽しく仕事ができるような取り組みをより充実していきたいと考えています。

さらにデジタル化の急速な普及に伴い簡単なデータ処理等、ホワイトカラー層の知識や経験を活かせる就業機会の開拓なども必要だと考えています。

本年も会員と役員が一体となり、「七十・八十代は働き盛り、元気だから働くのではなく、働いているから元気なのだ」をキャッチフレーズに魅力あるセンターを目指したいと思っておりますのでよろしくお願ひします。

新春にあたり、会員並びに関係者の皆様のご健康とご多幸を祈念申し上げ、新年のご挨拶とさせていただきます。



明けまして  
おめでとうございます  
本年もよろしく  
お願ひします

公益社団法人

美濃市シルバー人材センター 役員一同

- 理事長 武藤 幸治
- 副理事長 丸茂 勝子
- 常務理事 澤村 佳史
- 理事 宮崎 千尋
- 〃 丸茂 幸治
- 〃 奥田 公信
- 〃 奥田 公徳
- 〃 永田 義照
- 〃 武藤 善尚
- 〃 小川 守
- 〃 猿渡 幹男
- 監事 市原 桂子

## 『辰年生まれ

## 「年男・年女」に聞く』

辰年生まれの会員さんに聞きました。

- ① 今年の抱負
- ② 健康の秘訣
- ③ 会員として思うこと

宮崎 千尋 (昭和十五年生まれ)

- ① 健康で凛として社会に参加出来たことは、私自身心からうれしく思います。今年も同様にシルバー人材センターの会員として、前向きに参加して自分の趣味にも打ち込みます。
- ② 一週間の内五〜六日は、家族以外の人と最低でも二〜三時間は会話する。そして、趣味のハーモニカ演奏に打ち込んでいます。
- ③ シルバー人材センターの会員として入会者を一人でも多く見つけたいと思います。

須田 英雄 (昭和二十七年生まれ)

- ① 趣味の自転車や本を読んだり、絵を描いたり趣味を広げたいです。
- ② 毎日食後にウォーキングをしています。
- ③ タウン誌を毎月、配布しています。動けるうち出来るだけ続けたいと思っています。

## 女性委員会の

## 一年を振り返って

委員長 丸茂 勝子

発足したばかりの女性委員会としては、この一年間いろいろな行事を計画し実施し、本当に皆で頑張ってきたと思います。

五月の総会には、手編みのアクリルたわしを何十個も編み、総会の出席者全員に渡し女性委員会をPRしました。

八月には、岐阜県シルバー人材センター連合会主催の「女性活躍会議」の場で美濃市の女性委員会が発表することになりました。

委員会発足の経緯と編み物体験として、総会のアクリルたわしの編み方を委員全員が講師となり教えてきました。

十一月の産業祭では、こけ玉販売とこけ玉体験、そして会員が作った小物販売そして会員募集のチラシ、ティッシュの配布を通してセンターのPR活動もできたと思います。

産業祭の参加に関しては、委員の思い入れも深く準備段階では、山へ山野草を探し、こけを探しにと委員の努力の結果、産業祭ではこけ玉販売もこけ玉体験もすべて完売しました。小物もよく売れました。

私達委員会にとっては、大成功だったのではない

いかと思います。委員の皆さんがこの一年忙しかったけど、いい経験もでき楽しかったと言っています。

ただ会員の拡大に繋がったかどうかは、わかりませんが、今後も委員七名で魅力ある行事が出来ればと考えています。

会員、会員外の皆さんの協力や参加をお願いします。



## 河川ごみ持ち帰り 啓発に参加して

武藤 幸治

「オブリガード！」  
「チャオ！」

旧長瀬橋付近の板取川は風光明媚なうえに、堰があるせいか遠浅になっていて、家族の川遊びには絶好なところだ。二十年ほど前からのアウトドアブームのついでに、遊泳客のほかにバーベキューをする人たちも目立つようになり、さらにSNSで知った外国人の人たちも急激に増えてきました。

違法駐車、荷物の積み下ろしのための停車などにより他県ナンバーの車を中心にごった返し、地元の人たちとのトラブルが頻繁に起きるようになり、その後ごみ問題も加わりなかにはごみをそのままにして帰ってしまう横着者まで現れるようになりました。

この問題を重く見た市では一昨年から「美濃市清流クリーンプロジェクト」と銘打って美濃橋とこの長瀬橋の二か所で「ごみの持ち帰り」の呼びかけと河原のごみ拾いをする事になり、シルバー人材センターが実行部隊となって夏休みを中心に実施することになりました。

特に長瀬橋は河原への車の乗り入れができないため、ごみを持ち帰ってもらうためには約三百

メートルほど離れた駐車場まで持っていったくのが難題。目を盗んでその辺に捨てていきたくのが本音の人がほとんどみたく、猛暑の中、いちごっこが続きます。

【ひとり捨てると連鎖反応で次から次へと捨てていき、あつという間に軽トラいっぱい。慌てて片付けると「おじさん、これも持ってって！」ですって。】

外国人の人はブラジルが一番多く、フィリピン、ベトナム、スリランカ、ボリビア、ペルー、イラン、タイなどが多く、リピーターも多く十年ほど前から年に数回もというグループも。河原の七割から八割を占める外国人の人たち、とりわけポルトガル語が飛び交うのが普通です。ブラジルのリピーターの中には一緒にごみを拾ってくれる人などもいて、ほかの外国人の人たちにも我々の存在を説明していただけるのはありがたいことです。

汗をかいて重いごみを持ち帰る人に、教えていただいた片言のポルトガル語で「オブリガード（ありがとう）」「チャオ（さようなら）」。

三年前に比べて一昨年はごみが格段に減りました。そして昨年もさらに減りました。

ごみ問題に加えて道路渋滞、異臭問題についてお互いに楽しんでいただけたいなと思いがから身振り手振りで悪戦苦闘をしています。なかでも「話せばわかりますよね」とやさしく言ってくれた体中タトゥーの大男の顔を思い出します。もちろん「オブリガード」「チャオ」も。



### ◎ボランティア活動を実施しました



毎年10月は普及啓発月間と定められ全国各地で普及啓発活動が行われています。

美濃市シルバー人材センターでは、10月14日（土）に毎年活動の一環として旧名鉄美濃駅と広岡町公園周辺の草引き、草刈り、剪定、落ち葉等の清掃作業を実施しました。

この日は天候にも恵まれ会員26名の参加があり無事に活動を終えることができました。

### ◎剪定講習会を開催しました

高齢者の技能向上と拡大をはかるため、市内在住のおおむね60歳以上の方を対象に剪定講習会を11月13日（月）に開催しました。7名の方に参加いただき美濃市図書館前庭園において、松、さつき、つげ等を題材にして剪定方法や、梯子のかけ方など実践的な講習会を開催しました。



### スマホ教室を開催しました

はじめてのスマホ教室を12月5日（火）に開催しました。この講座ではスマートホンの基本的な操作やカメラ・LINEの使い方を教わりました。

参加した18名の皆さんは、使い方をマスターできるように質問しながら熱心に取り組んでいました。



## ◎子供たちがいも掘りに来てくれました

美濃小学校2年生と中有知小学校1年生の体験学習として会員の皆さんの協力を得て6月に子供たちと芋苗を植付け、収穫時期を迎えた10月には小学生のほかに岐阜市の幼稚園や市内のこども園の園児達も、芋掘り体験をしました。子供たちは大きく育ったさつま芋にびっくりしていました。



美濃小学校2年生



中有知小学校1年生



めぐみ幼稚園



下牧こども園

美濃ふたばこども園



# 事業実績

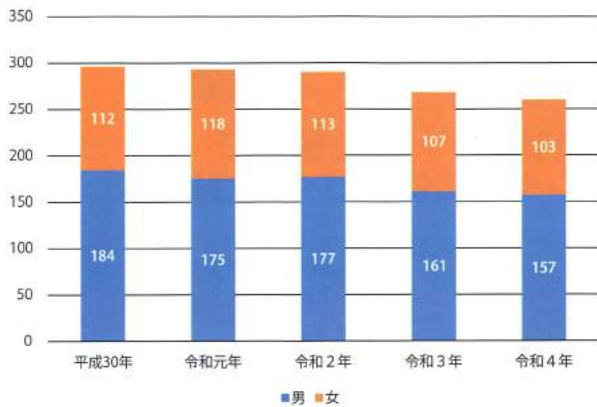
## ■受託事業

項目	令和3年度	令和4年度	対前年比較
会員数	268人	260人	97.0%
受注件数	2,230件	2,136件	95.8%
契約金額	70,667,272円	65,882,055円	93.2%
就業延人員	16,041人日	15,304人日	95.4%

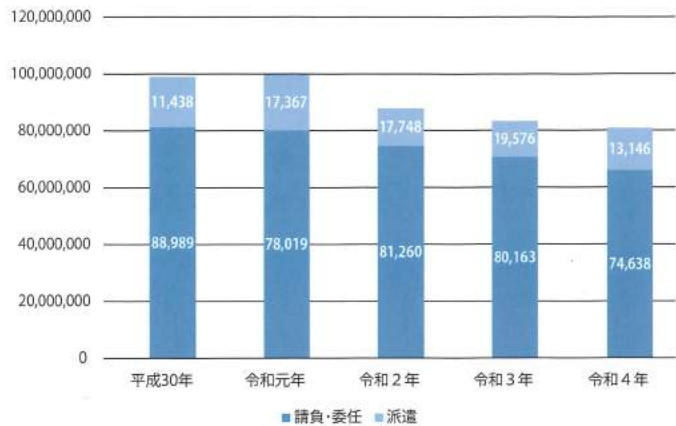
## ■派遣事業

項目	令和3年度	令和4年度	対前年比較
会員数	61人	72人	118.0%
受注件数	31件	40件	129.0%
契約金額	12,573,638円	14,875,588円	118.3%
就業延人員	2,328人日	2,771人日	119.0%

会員数の推移



契約金額の推移



単位: 人

単位: 円

	平成30年	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年
男	184	175	177	161	157
女	112	118	113	107	103
計	296	293	290	268	260

	平成30年	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年
請負・委任	81,260,910	80,163,836	74,638,123	70,667,272	65,882,055
派遣	17,748,908	19,576,134	13,146,209	12,573,638	14,875,588
計	99,009,818	99,739,970	87,784,332	83,240,910	80,757,643

## 会員募集

- 美濃市在住の方
- 60歳以上で健康で働く意欲のある方
- 余った時間を利用して収入を得たい方。**

70歳以上の方でも  
お仕事あります。

### \*シルバー人材センターとは？

能力の活用・生きがいとして、臨時的かつ短期的な仕事や簡易業務を一般家庭・企業・公共団体から仕事を引き受け、会員に就業を提供する公益法人です。

会員の就業希望と能力に応じた働き方ができます。

### \*シルバー人材センターで働く日数、時間には上限があります。

日数の上限：おおむね月10日程度以内

時間の上限：おおむね週20時間を越えないこと

## ☆会員になるにはまず、入会説明会へ☆

毎月第3水曜日センターにて午後3時から

1月17日・2月21日・3月21日



豊かな経験と能力を活かして私たちがお役にたちます

# あなたの街のお助け隊



家庭でのお困りごとから、企業や官公庁のご要望まで  
**親切・丁寧・安心**のシルバー人材センターにお任せください。



※派遣事業も行います。  
人材が不足している企業等へ、労働者派遣法に沿って会員を派遣します。  
会員は派遣先の指揮命令を受け就業します。

### 仕事の申込は

- ・申し込み・お問い合わせはお電話にてどうぞ。仕事の内容・条件を伺います。(受付時間午前8時30分から午後5時まで。ただし、土・日曜日・祭日は休みです。)
- ・仕事の従事者は高齢者です。仕事は安全かつ健全なものに限らせていただきます。

### 仕事の支払は

- ・作業終了後、請求書を発送しますので、同封の振込用紙にて振込いただくか、直接シルバーへお支払ください。

親切・丁寧・安心の  
シルバー人材センターに  
お任せください。

◎仕事のご依頼

